

# みどりのかせ

学校だより 令和3年6月15日号  
草津市立笠縫小学校  
Tel(077)562-0352  
Fax(077)566-1195

校訓：自育（すすんで学ぶ力）・和協（仲よくつながる心）・勤儉（よく励む態度）

## みんなちがって みんないい

わたしが両手をひろげても、お空はちっともとべないが、  
とべる小鳥はわたしのよう、地面ははやく走れない。  
わたしがからだをゆすっても、きれいな音はでないけど、  
あの鳴るすずはわたしのよう、たくさんのうたは知らないよ。  
すずと、小鳥と、それからわたし、みんなちがって、みんないい。（金子みすゞ）

この詩の題名は、「わたしと小鳥とすずと」です。最後は「と」で終わっています。「と」の後には、何か続きそうですね。校長先生は、「みんな」と続くのではないかとお思います。今、みんなの近くにいる友だち、この学校にいる人は、だれ1人、同じ人はいません。1人ひとりが、みんな大事で、大切です。それが「みんなちがって、みんないい」ということではないで



しょうか。そんなふうに考えて仲良くしていけば、いじめなどはなくなっていきます。

6月は「いじめ防止強化月間」といって「友だちと助け合い、みんなで仲良く生活して、いじめや差別をなくそう」という月です。いじめは絶対してはいけないことです。いじめているつもりがなくても、たくさんの人が1人の人に悪口を言ったり、いやなことをしたり、1人であっても何度も何度もしつこく言ったりしたりしたら、それはいじめです。

いじめは、いじめる側が100%悪いです。

「いじめ」は「しない」「させない」「見のがさない」

みんなの力で、1人ひとりが大切にされる「みんなちがって みんないい」学校にしていきましょう。

もう1つ、もし<sup>ともだち</sup>友達の<sup>うち</sup>ことやお家の<sup>かな</sup>ことなどで<sup>おも</sup>つらい、<sup>けっ</sup>悲しい<sup>けっ</sup>思いをしていたら、<sup>けっ</sup>決して1人で<sup>ひとり</sup>悩まない<sup>なや</sup>てください。先生や<sup>せんせい</sup>身近な<sup>みちか</sup>大人の<sup>おとな</sup>人に<sup>ひと</sup>相談<sup>そうだん</sup>しましょう。直接<sup>ちやくせつ</sup>話す<sup>はな</sup>のが難しい<sup>むずか</sup>人は、<sup>エスオーエス</sup>SOSダイヤルや<sup>てがみ</sup>手紙<sup>か</sup>に<sup>ほうほう</sup>書く<sup>など</sup>方法<sup>こうちよう</sup>等もあります。(校長)

## いじめ防止強化月間の取組について

いじめをなくし、<sup>ほんこう</sup>本校の<sup>じどう</sup>児童が<sup>あんしん</sup>安心して<sup>がっこうせいかつ</sup>学校生活を送れるよう、<sup>さまさま</sup>様々な<sup>とりくみ</sup>取組<sup>おこな</sup>を行います。

- ① <sup>ほうし</sup>いじめ防止を<sup>ねらい</sup>ねらいとした<sup>どうとくか</sup>道徳科の<sup>じゆぎょう</sup>授業を<sup>ぜんがくきゅう</sup>全学級で<sup>おこな</sup>行います。
- ② <sup>じっし</sup>いじめアンケートを<sup>しっし</sup>実施し、<sup>みぜんほうし</sup>いじめの未然防止、<sup>そうきはっけん</sup>早期発見に<sup>つと</sup>努めます。
- ③ 「みんな<sup>とも</sup>友だちの<sup>にち</sup>日」に<sup>ぜんこうほうそう</sup>全校放送を<sup>おこな</sup>行い、<sup>がっきゅう</sup>あたたかい<sup>がっこう</sup>学級、<sup>がっこう</sup>学校をつくって<sup>きもち</sup>いこうとする<sup>そだ</sup>気持ちを<sup>そだ</sup>育てます。
- ④ <sup>いいんかい</sup>委員会活動で、<sup>じどう</sup>児童が<sup>ほうし</sup>いじめ防止の<sup>とりくみ</sup>取組を<sup>おこな</sup>行います。<sup>じどう</sup>児童が<sup>ほうし</sup>いじめ防止<sup>うんどう</sup>あいさつ運動を<sup>おこな</sup>行います。
- ⑤ <sup>きょうしよくいんけんしゅう</sup>教職員研修を<sup>おこな</sup>行い、<sup>みぜんほうし</sup>いじめの未然防止と<sup>そうきはっけん</sup>早期発見に<sup>つと</sup>努めます。

<sup>ほごしや</sup>保護者の<sup>みなさま</sup>皆様におかれ<sup>こ</sup>ましても、<sup>えすおーえす</sup>子どものSOSの<sup>かん</sup>サインを<sup>がっこう</sup>感じましたら、<sup>れんらく</sup>学校まで<sup>れんらく</sup>ご連絡ください。

<sup>ほごしや</sup>保護者の<sup>みなさま</sup>皆様と<sup>きょうりよく</sup>協力、<sup>れんけい</sup>連携を<sup>たいおう</sup>しながら<sup>たいおう</sup>対応させていただきます。(生徒指導主任)

## 6年 ふるさと笠縫の歴史学習 第2弾

6月1日(火)、6年生が<sup>ねんせい</sup>チャレンジ(総合的な<sup>そうごうてき</sup>学習の<sup>がくしゅう</sup>時間)で「ふるさと<sup>かさぬい</sup>笠縫の<sup>れきし</sup>歴史」のお話<sup>はなし</sup>を<sup>き</sup>聞きました。「下笠<sup>しもかさ</sup>城」では、<sup>しそん</sup>子孫である<sup>しもがさひろし</sup>下笠博司<sup>かさぬい</sup>さんやふるさと笠縫の<sup>きおくえさくせい</sup>記憶絵作<sup>いん</sup>成委員の<sup>こてらまさよし</sup>小寺正宣<sup>しもかさじょう</sup>さんから、<sup>ばしょ</sup>下笠城の<sup>しる</sup>場所や<sup>しる</sup>どんな<sup>はな</sup>お城<sup>はな</sup>だったのかなどをお話<sup>はな</sup>しいた



<sup>おど</sup>きました。「サンヤ<sup>ほ</sup>レ踊り」では、<sup>そんかい</sup>保存会<sup>いちょう</sup>会長の<sup>やまもとよし</sup>山元啓<sup>ひろ</sup>裕<sup>やまもとよし</sup>さん、<sup>お</sup>会員の<sup>は</sup>山元吉夫<sup>は</sup>さん、<sup>は</sup>長谷川正行<sup>は</sup>さん、<sup>は</sup>長谷川<sup>いさむ</sup>勇<sup>こてらたかかず</sup>さん、<sup>こてらたかかず</sup>小寺高一<sup>れきし</sup>さんが<sup>おど</sup>おいで<sup>おど</sup>くださり、<sup>れきし</sup>歴史や<sup>おど</sup>踊り、

<sup>はやし</sup>灘子<sup>かた</sup>方について<sup>くわ</sup>詳しく<sup>おし</sup>教えて<sup>むかし</sup>いただきました。「昔<sup>むかし</sup>の<sup>がっこう</sup>学校」では、<sup>しょうわ</sup>昭和38年度<sup>ねん</sup>卒業<sup>そつぎょう</sup>時

の<sup>たん</sup>担任<sup>にん</sup>であった<sup>いのうえとくぞう</sup>井上徳蔵<sup>そつぎょうせい</sup>さん、<sup>いまい</sup>卒業生<sup>い</sup>の<sup>いまい</sup>今井<sup>いさむ</sup>修<sup>の</sup>さん、<sup>の</sup>野々

<sup>むらよしひこ</sup>村吉彦<sup>やまもとよし</sup>さん、<sup>お</sup>山元吉夫<sup>こてらあつこ</sup>さん、<sup>こてらあつこ</sup>小寺厚子<sup>ますだ</sup>さん、<sup>こ</sup>増田えみ子<sup>こ</sup>さん

に、<sup>とうじ</sup>当時の<sup>がっこう</sup>学校の<sup>ようす</sup>様子をお話<sup>はなし</sup>して<sup>はなし</sup>いただきました。

